

1斤のパンからつながる 本当の“幸せ”

11月30日（水）第10回が開講されました

I部：「困難を笑顔で乗り切るヒント」 宇佐美総子さん

事故や病はある日、突然やってきます。仕事を失い、体が不自由になってしまった時、暗闇から光への一步をどう踏み出すか？ アクシデントをチャンスに変えるお話がありました。

II部：「人生に無駄なものはない」 宇佐美総子さん多良 泉己さんご夫婦

競輪選手の夫がレース事故に遭い、重症を負う。懸命に看病し、全身麻痺の状態から奇跡的に歩けるまでに回復。リハビリとして始めたパンが“天使のパン”と呼ばれるようになり、障害と共存し、夫婦で支えあい、ふたりで無添加の体に優しいパンやケーキを手作りしている話。家作り、庭作りなどのDIYを手がけ、居心地のよい空間でナチュラルな生活を送る環境にも自分自身にも優しいライフスタイルのお話には感動しました。



講座風景

